

北陸地方整備局
記者発表・資料配付

・記者発表 ・資料配付 日 時	平成16年12月28日 16時30分
-----------------------	-----------------------

件 名	「平成16年新潟県中越地震」災害対策状況について(第58報) - 東竹沢地区において、仮排水路工事が完了 -
-----	---

取り扱い	発表をもって解禁
------	----------

発表先	新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ
-----	-----------------------

発表概要	別紙のとおり
------	--------

問い合わせ先	北陸地方整備局 TEL(代表)025-266-1171 河川部河川計画課長 守安邦弘(内3611) 中越地震復興対策室 建設専門官 上原信司(内3616)
--------	--

## 東竹沢地区において、仮排水路工事が完了

- ・ 河道閉塞決壊を防ぐ目的で実施してきた、応急的な対策が完了。

平成 16 年 12 月 28 日  
北陸地方整備局

1. 国土交通省では、11月2日の新潟県知事から国土交通大臣への要請を受け、同月5日に2箇所(東竹沢地区及び寺野地区)の河道閉塞対策について、直轄砂防災害関連緊急事業として実施することを決定し、翌6日より、応急的な対策として、越流による河道閉塞の決壊を防ぐことを目的に、本格的な積雪期までに、融雪時の出水にも対応可能な排水路の整備を、進めてまいりました。
2. 本日28日、東竹沢地区において、融雪期の出水にも対応可能な、開水路型式の「仮排水路」の整備を完了しました。「仮排水路」の呑口部高さは、EL(標高)149.5mであり、今後この高さを超える水位の水は、ポンプを使わなくても流下する上、流下能力も現在設置している仮設排水管を上回るため、越水による決壊に対する安全度は向上します。
3. 寺野地区においては、既に12月17日に、融雪時の出水に対応可能な表面排水路工が完了しているところであり、本日の東竹沢地区における仮排水路工の完了により、河道閉塞箇所決壊を防ぐための応急的な対策は、完了致しました。
4. なお、流域の恒久的な対応については、「芋川河道閉塞対策検討委員会」で検討しているところであり、山古志村の復旧計画と整合を図りつつ、検討を進めてまいります。

問合せ先：北陸地方整備局 代表 025-266-1171

河川部河川計画課長 守安邦弘(内 3611)

中越地震復興対策室 建設専門官 上原信司(内 3616)

(注)非通知設定では着信できません